

「日本人の食事摂取基準（2025年版）」策定検討会報告書正誤表

頁	該当箇所	誤	正
154	23～36行目	成人では肝臓へのビタミンAの過剰蓄積による肝臓障害 <sup>29)</sup> を指標にし、最低健康障害発現量を13,500 μgRAE/日とした。不確実性因子を5として耐容上限量は2,700 μgRAE/日とした。 <u>なお、18～29歳男性では、丸め処理を行うと800 μgRAE/日となるが、前後の年齢区分の値(900 μgRAE/日)との連続性を勘案し、850 μgRAE/日とした。</u> 高齢者は、独自の値を設定できるだけの根拠が得られなかったため、成人と同じとした。	成人では肝臓へのビタミンAの過剰蓄積による肝臓障害 <sup>29)</sup> を指標にし、最低健康障害発現量を13,500 μgRAE/日とした。不確実性因子を5として耐容上限量は2,700 μgRAE/日とした。高齢者は、独自の値を設定できるだけの根拠が得られなかったため、成人と同じとした。
156	8行目	図1	図2
163	7行目・図4	図4	図3
168	7行目・図5	図5	図4
392	図1		
394	10行目	表4～7	表3～6
395	表4	表4	表3
395	表5	表5	表4
396	表6	表6	表5
396	表7	表7	表6
425	下から8行目	2-3 高トリグセライド血症	2-3 高トリグリセライド血症